

中学校家庭解答用紙（解答例）

その2

[6]

(1)	40歳以上の国民が保険料を出し合い、要介護の高齢者を社会全体で支えるしくみであり、高齢者の状態にあった福祉サービスが用意されている。		
(2)	説明	高齢者が高齢者の介護をすること。	
	問題点	介護者自身も高齢のため、肉体的、精神的負担が大きい。	
(3)	人間の生活を身体機能や物質的豊かさからだけでなく、自己実現のための文化、交友関係の充実をめざし、精神的な満足感を得るように生活の質の向上を図るという考え方。		

[7]

(1)	①	単純	②	複合	③	グロブリン
	④	グルテリン	⑤	プロラミン	⑥	リポたんぱく質
(2)	人の身体に欠かせない栄養で、たんぱく質を構成し、アミノ酸のうち体内でつくることができないもの。					
(3)	人にとって理想的なアミノ酸組成を100として、それぞれの食品に含まれるアミノ酸の組成を比較したとき、最も不足しているアミノ酸の割合をいう。					
(4)	たんぱく質の補足効果			(5)	アミノカルボニル反応	

[8]

(1)	カゼイン	(2)	ビタミンB ₂
(3)	ア	牛乳がレバー特有のにおいを消すはたらきをする。	
	イ	牛乳が卵に含まれるたんぱく質の熱凝固性を高める。	
(4)	・ カルシウムとリンの割合が1：1で存在しているから。		
	・ 牛乳に含まれるたんぱく質が吸収を助ける役割をするから。		

[9]

(1)	978	g	(2)	カロテン
(3)	葉酸		(4)	しゅう酸
(5)	熱湯で、ふたをしないでゆで、冷水で急激に冷やす。			
(6)	ほうれん草に含まれるβ-カロテンは体内で脂溶性のビタミンAに変わるため、油と一緒に調理した方が体への吸収がよくなるため。			
(7)	・ ペクチンが未成熟で加熱しても可溶化しない、新じゃがいもを使った。			
	・ 熱いうちに粉ふきを行わなかったため、冷めてペクチンが溶けにくくなった。			

[10]

(1)	トレーサビリティ
(2)	英国の消費者運動家ティム・ラングが1994年に提唱し、食料の輸送距離×食料の重さを数値化し、食料の輸送が環境に与える負荷を示す指標としたもの。